



# 乗客と駅員で繋いだ救命の輪

## ～バイスタンダーの勇気ある行動～

田園調布

2024年1月30日  
発行



当署では、1月30日（火）にバイスタンダー事案に対する消防総監感謝状贈呈式を実施しました。昨年11月、東急目黒線多摩川駅電車内において、乗客（60代男性）が心肺停止に陥り、その場に居合わせた乗客と東急電鉄職員、看護師、医学部学生及び非番の当署職員の連携した応急救護が行われ、救急隊到着前に呼吸・脈拍が回復しました。

東急電鉄職員の神谷さんは、「AEDの電気ショックのボタンを押すときは緊張しましたが、応急救護訓練どおりの行動ができました。」看護師の佐藤さんは、「ホーム上に人だかりが見え、何かが起きているとすぐにわかりました。躊躇せずに行動できました。」と話していました。

搬送先病院の医師からは「心肺停止時間が短く、救命の連鎖によるバイスタンダーの功労により、社会復帰するまで回復している」との見解を示されました。

各人の勇気をもった行動が、救命の輪をつなげました。